

研修には「レベル別研修」と「スキルアップ研修（共通研修）」があり、スキルアップ研修はレベルに関係なく、当院の看護職員であれば受講可能です。レベルIV以上の専門ステップでは「高度看護実践」「役割遂行・マネジメント」「教育・研究」の3コースを設けています。

レベル別の主な研修内容

基礎ステップ			
レベル	到達目標に対する研修（学習）。職場内研修・職場内研修		
レベルⅠ	<p>到達目標：生活な知識・技術を修得し、マニュアルに沿い助言を受けて、安全に看護を提供できる</p> <p>新人看護職員研修。「新人看護職員研修ガイドライン」の内容</p> <p>基礎看護技術研修、フィジカルアセスメント、看護過程（NANDA-I）、緊急時の看護</p> <p>安全管理の基礎、感染管理の基礎、倫理的考え方の基礎</p> <p>* 自己目標は、臨床における看護経験を単なる経験の有無ではなく、段階的に学習していく</p>		
レベルⅡ	<p>到達目標：所属部署のルチン業務を単独で実施できる</p> <p>基礎看護技術確認、フィジカルアセスメント、看護記録、看護過程の展開、患者指導（ケースレポート）</p> <p>* 自己目標は、部署に比較的多い疾患をもつ患者に必要な看護を行える力をつける。実践に即し裏づけを持って学習していく</p>		
レベルⅢ	<p>到達目標：チームリーダーの役割を果たし、チーム内で発生した問題を解決できる</p> <p>目標管理、問題解決学習、倫理的ジレンマ事例、看護研究</p> <p>* 自己目標は、病棟目標の達成を目指した具体的な部署の問題解決をしていく</p>		
専門ステップ（院内・院外研修の活用）			
	高度看護実践	役割遂行・マネジメント	教育・研究
レベルⅣ	<p>スキルアップ研修</p> <p>専門看護コース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 口腔ケア ・ 筋・神経疾患患者ケア ・ 重症心身障害児（者）患者ケア ・ 高齢者ケア ・ 退院支援 ・ 倫理研修 ・ 意思決定支援 <p>いずれか選択した専門分野に関する研修を受講</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染研修 ・ 医療安全研修 ・ 看護マネジメント研修 <p>（院外）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 目標管理研修 ・ ファーストレベル受講 <p>など</p>	<p>教育担当者役割研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育担当者Ⅰ ・ 教育担当者Ⅱ <p>（院外）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 臨地実習指導者養成研修 ・ コーチング技術研修 ・ 教育関係研修 <p>など</p>
レベルⅤ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門領域の実践計画立案 ・ 専門領域に関する研究 <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護管理（マネジメント）実践計画立案演習 ・ 看護管理（マネジメント）に関する研究 <p>（院外）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ セカンドレベル受講 <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門領域の教育計画立案演習 ・ 継続教育に関する研究 <p>など</p>